



SAITO BIO HILLS

令和元年6月20日



# 第13回 一般社団法人 彩都ヒルズクラブ 社員総会



シンノーくん<sub>1</sub>



コーアンくん<sub>2</sub>

# 社員総会次第



SAITO BIO HILLS

日時:令和元年6月20日(火)

場所:彩都バイオヒルズセンター2階会議室  
茨木市彩都あさぎ七丁目7番18号

次第:

## 1. 議案

第1号議案 平成30年度事業報告および収支報告の件

第2号議案 役員選任の件

第3号議案 令和元(平成31)年度事業計画および予算報告の件

## 2. 社員総会特別講演会(兼 第173回 彩都バイオサイエンスセミナー)

「遺伝子医薬のグローバルリーダーへ！」

～彩都から生まれた国内初遺伝子治療薬HGF、上市への道のり～

アンジェス株式会社 代表取締役社長 山田 英 氏

## 3. 名刺交換会

# 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支報告



SAITO BIO HILLS

## 1. 彩都ヒルズクラブの事業報告

### (1) 活動内容

#### ■彩都バイオサイエンスセミナーの開催 … 第161～170回の計10回

##### 【主なセミナー】

- 163回(6/12) 「株式会社ジェイテックコーポレーション 上場までの25年」  
株式会社ジェイテックコーポレーション  
代表取締役社長 津村 尚史 氏 (当クラブ会員)
- 164回(7/26) 「病原体(ウイルス・細菌・真菌)の解析方法の動向と最新核酸技術の紹介」  
株式会社プロテクティア 代表取締役 田中 伸幸 氏 (当クラブ会員)  
株式会社ビズジーン 代表取締役 開発 邦弘 氏
- 165回(8/28) 「明日を分析する技術 ー(株)ハカレル・(株)資生堂ー」  
株式会社 ハカレル 代表取締役 園田 光 氏  
株式会社 資生堂 KAGAMI LAB. グローバルイノベーションセンター  
マネージャー 古屋 理香子 氏
- 167回(11/7) 「自社技術でライフサイエンス分野にチャレンジ！  
ー「ガイアの夜明け」出演者が事例で語る中小企業の異分野参入ー  
神戸大学大学院 科学技術イノベーション研究科 教授 坂井 貴行 氏  
※ 茨木商工会議所 (立命館大学 大阪茨木キャンパス内) にて
- 170回(3/19) 「シーズ実用化のための薬事戦略 ー非臨床開発からFirst in Human試験までー」

## ■彩都LSP親善ソフトボール大会 (4/14)

□9チーム、126名が参加。大会後、懇親会（BBQ）を実施。

## ■BIO tech 2018出展支援 (6/27～29)

□大阪府と当クラブが共同で「大阪パビリオン」ブースを出展（開催地：東京ビッグサイト）

□当クラブのベンチャー法人会員5社が共同出展

## ■白血病研究基金チャリティーゴルフ (12/1)

□47人が参加。協賛金（企業14社・個人9名）、協賛品（企業2社）。

□日本白血病研究基金へ391,000円を寄付

## ■会員向け定期健康診断 (11/22、12/14)

## ■新年賀詞交歓会 (1/30)

□128名が参加

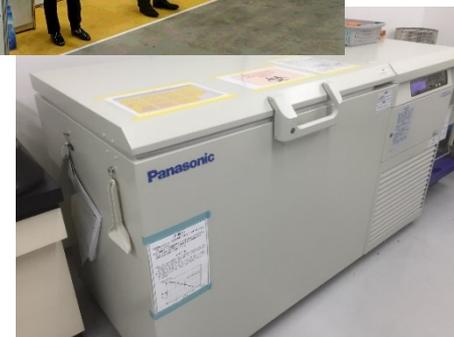
## ■-150℃ディープフリーザーの貸出

□ 法人会員1社、ベンチャー法人会員6社が利用中。

## ■ライブラリーサロンの運営

## ■人材マッチング（クラブHP）

## ■テニスコート貸出 その他



## (2) 彩都ヒルズクラブ会員入会状況

	令和元年5月末現在	(平成30年5月末現在)
個人会員	12口	(11口)
ベンチャー法人会員	17口	(18口)
法人会員	27社、32口	(27社、32口)
賛助会員	0口	(0口)
特別会員	131口	(131口)

## 2. 第13期 事業年度収支報告 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

### 第13期 貸借対照表 (平成31年3月31日現在)

科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金及び預金	6,693,838		
前払費用	5,512		
流動資産合計	6,699,350	6,699,350	
2. 固定資産			
機械装置	766,706		
長期前払費用	10,375		
固定資産合計	777,081	777,081	
資産合計			7,476,431
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,301,464		
未払法人税等	70,000		
前受金 (平成31(令和元/2019)年度年会費)	1,896,000		
預り保証金 (入館カード保証金)	51,300		
流動負債合計		3,318,764	
負債合計			3,318,764
III. 株主資本の部			
基金		3,000,000	
利益剰余金		1,157,667	
純資産合計			4,157,667
負債および純資産合計			7,476,431

# 第13期 収支計算書 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)



SAITO BIO HILLS

科目	金額		
I. 経常収入の部 (資金収入の部)			
1会費収入			
法人会員	1,920,000		
個人会員	143,000		
ベンチャー会員	432,000		
賛助会員	0	2,495,000	
2負担金収入			
BioTech2018出展分担金収入	648,000		
ソフトボール大会負担金	34,000	682,000	
3セミナーランチ交流会参加費	92,000	92,000	
4その他収入			
受取利息	51	51	3,269,051
II. 経常支出の部 (資金支出の部)			
会議費	1,772,640		
通信費	138,432		
福利厚生費	215,244		
広告宣伝費	7,928		
新聞図書費	66,156		
事務用品費	74,686		
消耗品費	6,202		
支払手数料	7,992		
減価償却費	382,777		
租税公課	80,600		
業務委託費	1,296,000	4,048,657	4,048,657
経常収支差額			-779,606
当期収支差額			-779,606
前期繰越収支差額			4,937,273
次年度繰越収支差額			4,157,667

# 第 1 3 期 財産目録 (平成31年3月31日)



SAITO BIO HILLS

科 目 ・ 適 用	金 額		
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金			
現金 現金手許有高	41,456		
普通預金 池田泉州銀行 彩都支店	6,652,382		
前払費用	5,512		
流動資産合計		6,699,350	
2. 固 定 資 産			
機械装置	766,706		
長期前払費用	10,375		
固定資産合計		777,081	
資産合計			7,476,431
II. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
未払金	1,301,464		
未払法人税等	70,000		
前受金 (平成31(令和元/2019)年度年会費)	1,896,000		
預り保証金 (入館カード保証金)	51,300		
流動負債合計		3,318,764	
負債合計			3,318,764
正味財産			4,157,667

## 第2号旧議案 役員選任の件

理事9名、監事2名



SAITO BIO HILLS

役職	氏名	主な役職	
理事	米田悦啓	医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長	再任
理事	八木康史	大阪大学大学院 理事・副学長	再任
理事	森下竜一	大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 教授	再任
理事	勝田真一	(一財)日本食品分析センター 理事 研究所長	再任
理事	駒村純一	森下仁丹(株) 取締役会長	再任
理事	ジュネジャ・レカ・ラジュ	エムジーファーマ(株) 代表取締役社長	再任
理事	勝藤良輔	アース環境サービス(株) 取締役 専務執行役員 開発本部長 (兼) 彩都総合研究所長	新任
理事	廣岡祥弘	八洲薬品(株) 代表取締役社長	再任
理事 (事務局長)	谷正之	バイオ・サイト・キャピタル(株) 代表取締役	再任
監事	正城敏博	大阪大学 共創機構 産学共創本部 イノベーション戦略部門 知財戦略室長	再任
監事	中森亘	北浜法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士	再任

※ 退任：林 豊行氏 (医療法人友絃会 理事長)、  
筒井正造氏 (アース環境サービス(株) 常務執行役員)

# 第2号修正議案 役員選任の件



SAITO BIO HILLS

理事9名、監事2名

役職	氏名	主な役職	
理事	米田悦啓	医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長	再任
理事	八木康史	大阪大学大学院 理事・副学長	再任
理事	森下竜一	大阪大学大学院 医学系研究科 臨床遺伝子治療学 教授	再任
理事	吉田員則	(一財)日本食品分析センター 理事 研究所長	新任
理事	駒村純一	森下仁丹(株) 取締役会長	再任
理事	ジュネジャ・レカ・ラジュ	エムジーファーマ(株) 代表取締役社長	再任
理事	勝藤良輔	アース環境サービス(株) 取締役 専務執行役員 開発本部長 (兼) 彩都総合研究所長	新任
理事	廣岡祥弘	八洲薬品(株) 代表取締役社長	再任
理事 (事務局長)	谷正之	バイオ・サイト・キャピタル(株) 代表取締役	再任
監事	正城敏博	大阪大学 共創機構 産学共創本部 イノベーション戦略部門 知財戦略室長	再任
監事	中森亘	北浜法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士	再任

※ 退任：林 豊行氏（医療法人友絃会 理事長）、勝田 真一氏（(一財)日本食品分析センター 理事 研究所長）、筒井正造氏（アース環境サービス(株) 常務執行役員） 10



# 第3号議案 令和元(平成31)年度事業計画及び予算報告

(単位：千円)

## 1. 収入

会費収入	2,616	法人会員 28社、ベンチャー法人会員20社、個人会員13名
その他収入	283	セミナー交流会参加費、その他負担金等
	<hr/> 2,899	

## 2. 支出

賀詞交歓会	200	
福利厚生	400	ソフトボール大会、納涼親睦交流会(花火大会実施時) 他
セミナー費用	600	
通信費	140	サーバ利用料含む
広告宣伝費	8	
事務用品費 他	72	セミナーレジュメ印刷費用等
新聞図書費	140	情報ファイル、日経バイオ年鑑他
減価償却費	255	ディープフリーザー
租税公課 他	81	法人税(府・市)
業務委託費	1,308	クラブ事務局(八洲薬品、バイオ・サイト・キャピタル)
その他	14	
	<hr/> 3,218	

# 彩都ヒルズクラブ社員総会特別講演 (兼 第173回 彩都バイオサイエンスセミナー)

**演題：「遺伝子医薬のグローバルリーダーへ！  
～彩都から生まれた国内初遺伝子治療薬HGF、上市への道のり～」**

アンジェス株式会社（当クラブ法人会員）は「遺伝子医薬のグローバルリーダー」をめざし、難病・稀少病や有効な治療法のない疾患を対象に、患者さんに革新的な医薬品をいち早く届けることを使命とするバイオ製薬企業です。

遺伝子の働きを利用した新しいタイプのバイオ医薬品である遺伝子医薬の開発と実用化を目指すとともに、彩都ライフサイエンスパークにおけるリーディングバイオベンチャーとして長年彩都のベンチャーを牽引してきました。

今回は、平成31年3月26日、HGF 遺伝子治療薬が厚生労働省より条件及び期限付製造販売承認を取得したことを踏まえ、悲願の上市までの道のりについて、アンジェス株式会社代表取締役社長 山田 英 氏にご講演頂きます。

**13:30～14:30**

**<ご講演>**

**アンジェス株式会社 代表取締役社長 山田 英 氏**

**14:30～15:00**

**名刺交換会**

# MEMO



シンノーくん  
1



コーアンくん  
2